

下水道の安全を守る 「全国特別重点調査」を実施

＼教えて/
摂津市の上下水道事情

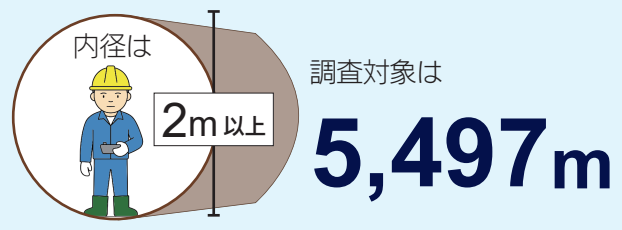
埼玉県八潮市で発生した重大な道路陥没事故を受け、国は全国の自治体に対し、同様の事故を防ぐための「全国特別重点調査」を要請しました。これを受け、市では令和7年6月から約10カ月間にわたり、老朽化のおそれがある大規模な下水道管の一斉点検を行いました。調査結果は、市HP（右記QR）で公開しています。
問合せ 下水道事業課 ☎ 06 (6383) 1525 へ

調査結果は
こちらへ




？ どんな場所を調査したのですか？

市内の「大きくて古い」下水道管、約5.5kmが対象です。今回の調査対象は、内径2m以上の大規模な管のうち、設置から30年以上（平成6年度以前に設置・改築）が経過した箇所です。対象距離は合計で5,497mに及びます。



？ 今後どうしていくのですか？

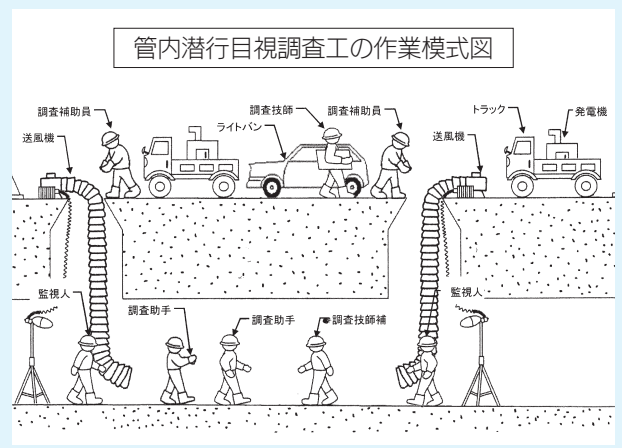
摂津市ではすぐに修繕が必要な下水道管はありませんでした。今後、老朽化した管の計画的な修繕・更新を進めていきます。ただし、昨今の原材料費や人件費の高騰で、維持管理のコストは年々上昇しています。費用を賄っているのは、国からの補助金や皆さまからの「下水道使用料」などです。大切な財源は、地下の安全に活用していきます。



計画的な
修繕・更新を
進めます

？ どのように調査を行ったのですか？

最新のカメラや、人の目による直接点検を行いました。下水道管の中に自走式の「テレビカメラ」を走らせて内部を撮影するほか、八潮市の事故現場と条件が近い499mの区間については、専門の作業員が直接管の中へ入る「潜行目視調査」を行い、微細な損傷も見逃さないよう徹底しました。



大きな管路では、調査員が自ら中に入り、壁面のひび割れや腐食を直接目で見て確認しました

！ 大切に使う「長持ち」させよう！ 下水道使用のルール

下水道は、皆さまの家庭から出る生活排水や雨水を処理する施設で、衛生的な生活と環境を守る大切な公共の財産です。下水道施設を少しでも長く、安全に使い続けるために、以下のルールを守りましょう。

【守ってほしい4つのルール】

- | | |
|---|--|
| <p>1. トイレtpペーパー以外は流さない。</p>  | <p>2. ビニル片や割りばし・つまようじは流さない。</p>  |
| <p>3. 生ごみや天ぷら油は流さない。</p>  | <p>4. 髪の毛や熱湯は流さない。</p>  |

出典：(公社)日本下水道管路管理業協会「下水道管路管理積算資料12023」の引用